

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	あかしろきいろ発達支援るーむ（放課後等デイサービス）
------	----------------------------

公表日 2025年12月25日

対象人数（保護者） 32名

回収数 28 (87.5%)

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28				他の広い場所での活動を行うこともあります、子どもたちに必要な活動が行えるように調整していただいている。	法律で定められたスペースを確保しております。必要に応じて体育館を借りる等、引き続き工夫して対応してまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	27	1			○手厚いと思います。 ○子ども2名に対し職員が付いて学習を見てくださっています。おかげで家庭での親の負担が大幅に減りました。また、時間をかけて丁寧に接してくれるおかげで気持ちの変化などもすぐに気付いてもらいたい安心しています。 ○他所に比べかなり手厚い人員配置をしてくださっており安心です。	実地指導を経て、新たに研修の項目を設けるなどし、過不足のないように配置して参ります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27	1			トイレなど、マナーについて可視化されてたり工夫・配慮していただいている。	子どもたちが見通しを立てられるよう、活動内容をホワイトボードに書いて掲示をしたり、場面に応じて絵や図などを用いて、理解しやすいように工夫をしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28				○高い始めて8年経ちますが、8年前と変わらず施設は綺麗です。毎回、活動終了後すぐに職員の方が掃除している姿が見られます。 ○清掃や消毒などとても気を遣ってくださっている感じします。「いつ、どこで、なにをする」がわかりやすい配置で活動しやすいと思います。	毎日清掃を行うのはもちろんのこと、快適な温度・湿度の管理等、利用者にとって居心地が良く、活動しやすい環境を整えています。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28				学校とも連携をとり、手厚い対応をしていただいている。日常生活上の困りごとも専門的なサポートをいただいたおかげでスムーズになることがあります。	日々の様子や発達検査（WISCやビネー等）の結果を基に、一人ひとりの課題に合う形で自立に向けた支援を提供しています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28					運動療育を軸として、様々な経験を積むことの出来るプログラムを提供しています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28				定期的に面談があり、長い時間をかけて話すので、的外れなことは一切ないです。	日々の様子や保護者からのアセスメントを基に、職員全員で情報を共有し、利用者一人ひとりの特性や課題に合わせた個別支援計画を作成しています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28					都型放課後等デイサービス事業所として、学校等の関係機関とも連携し、情報の交換を行っています。保護者からのアセスメントや日々の様子を含め、より確度をもった情報から、それぞれの利用者に適した支援を提供しております。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28					個別支援計画は必ず職員間で共有し、職員一人ひとりが利用者の課題や目標を把握しています。そして、活動プログラムの中で必要なアプローチを行っています。その内容については日々のサービス提供記録等でご家庭にも共有し、ご理解をいただきたいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28					SSTや運動・創作活動など、多様なプログラムを組み合わせながら活動を行っています。利用者の特性や、利用者同士の組み合わせ等も考慮しながら、その日の支援のポイントを協議して支援に臨んでいるため、同じメニューでも日毎に職員のアプローチが異なります。 休日や長期休暇には、お出かけ行事等、子ども達が学びながらストレスを発散できるプログラムを行ったり、宿題をサポートする学習支援を行ったりと、利用者の状況を見ながら必要な支援を提供しています。

	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	3	8	7	○必要としている家庭は少ないと感じます。 ○ほとんどの子どもが通常級に在籍し、他の子どもと活動する機会が普段から多くあります。 ○個人的に児童館や公園へ遊びに行っており、放課後ティでの児童館等との交流は必要性を感じていません。本門寺やふれあい蓮沼での活動や、イベントでのおでかけ時などに社会的なふるまいなどを学ぶ機会があり満足しています。	ほとんどの子どもが通常学級に在籍しているため、放課後児童クラブや児童館との交流は行っておらず、保護者からも交流を求める意見はいただけておりません。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28					契約書と重要事項説明書に明記し、丁寧な説明を心掛けておりますが、ご不明点や疑問点があればいつでもお問い合わせをいただければと思います。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28				毎回きちんと説明してくださいます。その上で書面にサインをしています。	モニタリングの結果等を踏まえながら、目標設定の意図やそれに沿った支援の内容を説明しています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	25	1		2	定期的に保護者に向けた研修会を企画してくださっています。また、子育て支援の講演会などがあるときには情報をいただいています。	保護者会での保護者交流に加え、子育てに関する講習を適宜実施しております。その他、定期的な面談やお迎え時、オンライン上でもご家族を支援できるよう体制を整えています。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。	28				○活動記録の中でも事細かに記載くださり、活動の様子(成長、発達の様子)がよく分かることで大変助かっています。日常で困ったことはその都度電話やメールでも相談にのってくださり、共有させていただいている。 ○日頃の活動についてはアプリで報告があります。一人一人に長文で報告していただき感謝しています。親が知らない一面を知ることもあり、家庭で声をかける時の参考になることも多くあります。 ○かなり細かく情報共有してくださり、親子ともに振り返りや見直しの元になります。 ○毎回丁寧な活動報告があり、我が子がどのような言動をしていたのか詳しく知ることができ、ありがとうございます。	個別支援計画を基に、特性や課題についての共通理解を図っています。日々の様子については随時共有を行い、サービス提供記録等でもお伝えをさせて頂いておりますので、気になる様子等があればいつでもご連絡ください。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28				○定期的な面談とは別に、相談事がある時は時間を作ってもらったり、電話で相談したりすることもあります。急遽、子どもの個別支援の日を作ってもらったりこともあります。 ○定期的な報告だけでなく、小さな相談にも随時しっかり応じてもらっています。	定期的な面談を行うと共に、電話やメールでの相談も受け付けており、即時の対応を心がけています。相談時には保護者の不安や疑問を解決できるよう支援しています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28				親子ともども、あかしろきいろの先生方によくご理解いただき、フォローとサポートしていただき心強いです。	将来の自立を目指して、一人ひとりの課題や目標に応じた支援を行っています。時には支援者として保護者の方に厳しい助言をさせていただくこともあります、子どもの最善の利益を目指すが故ご理解いただければ幸いです。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	25	1		2	保護者会内やイベントなどで、保護者同士の交流の機会があるため、大変ありがとうございます。	今年度は11月に保護者会を実施しており、保護者同士の繋がりを持てる機会を設けました。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27	1			メールでも対面でも丁寧に対応していただけています。	定期的な面談の他、こどもや保護者からの要望があった際や、事業所が特に必要と判断した際に備え、いつでも相談が行えるよう体制を整えています。メールや電話、お迎え時の相談に対しても早期の対応を心掛けており、利用者やその家族の不安や疑問が解消されるよう努めています。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか。	28					利用者の特性に合わせて、必要に応じて視覚情報と聴覚情報を組み合わせるようにしています。保護者への連絡については、手紙や電話、メールなどの媒体を使い分けながら複数回お伝えしたり、必要に応じてリマインドメールを送る等、漏れの無いように配慮しています。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	27	1				活動内容や自己評価等、適宜掲載しております。また、行事などのお知らせの際は一斉メールや配布物、口頭で漏れのないようお伝えしている他、必要に応じてリマインドも行っています。

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27			1		個人情報は適正に取り扱い、社内システムのセキュリティのために必要な措置をとっています。また、見学者やボランティア、研修受講者など外部からの人を迎える場合は、必ず注意事項に同意いただいたら参加していただくことを義務付けています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	28					厚生労働省の指示に従い、各種マニュアルを整備しています。保護者に対しては、重要事項説明書に記載して説明済みです。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	27	1			活動時間内に実施してくださっています。	年に2度、避難訓練月間を設けています。利用者が曜日によって異なるため、在籍利用者全員が参加できるように予定を組み、各曜日で実施しています。避難場所や緊急時の連絡方法についても保護者に周知しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われているだと思いますか。	27	1				毎年、安全計画を作成し、事業所のホームページに公表しております。また、安全に関する各種マニュアルを整備し、いつでも閲覧できるように入り口付近に設置しております。定められた研修の他、日々のヒヤリハットの共有等、利用者が安心して支援を受けられる環境を整えています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされているだと思いますか。	27			1		怪我や体調を含む子どもの変化については、すぐに口頭もしくは電話、メール等でお知らせをしています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	28				安心できる場所と言っています。	今後も子どもたちが安心できる居場所になるよう、環境整備を進めて参ります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	22	5		1	たまに振替で違う曜日に行くことも楽しいようです。	思春期に差しかかる時期の子どもも増えてきたので、「来るまでが億劫」と感じることもあるようです。ですが、帰宅時には良い笑顔でスッキリと帰宅していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28				○あかしろきいろのサポートがなかったら、親子ともに疲弊し、関係性も悪くなる一方だったのではないかと思います。 ○学校とも連携を取ってくださっているので、安心して通学もできています。本当にありがとうございます。 ○あかしろきいろがなかったら今の平穡な日常はないと思います。将来への不安はもちろんまだまだありますが、信頼できる場所があり、立派に自立している先輩たちがたくさんいることはとても安心します。 ○通所を始めてから子供が良い方向に成長できていると感じています。ありがたいです。	日頃より、事業所の運営にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。子どもたちの自立のため、引き続きよろしくお願いいいたします。